

# きみつ 市議会 だより

Kimitsu City Assembly News

No. 123  
第4回定例会  
2016.2.1  
発行

## 主な内容

第4回定例会のあらまし	2
議案等の審議結果	3
一般質問Q&A	4
委員会の焦点	7
決算審査特別委員会	8
きみつズームアップ	10

発行／君津市議会  
編集／きみつ市議会だより編集委員会



ピック アップ  
Pick Up!



君津市  
マスコットキャラクター  
きみびよん

## 春はすぐそこ！ ～君津の特産品～

豊かな水と肥沃な土壌などに恵まれた本市ならではの特産品が、本格的なシーズンを迎えています。

全国有数の生産量・品質を誇る「カラー」は、「ウエディングマーチ」や「アクアホワイト」などの品種があり、ブライダルを中心に装花や贈り物として利用されています。

また、市内にはいちごの摘み取り体験のできる観光農園が11件あり、旬の味覚を楽しもうと市内外から多くの観光客が訪れています。今シーズンも三井アウトレットパーク木更津と観光いちご園で連携して、房総わくわくスタンプラリーを実施しています。

# 第4回 定例会の あらまし

## 平成26年度一般会計への附帯決議、 特別委員会の設置など可決

第4回定例会は、11月30日から12月17日までの18日間の会期で開かれました。

今定例会の冒頭で、継続審査となっていた平成26年度各会計決算の審査結果についての委員長報告があり、いずれも認定された後、決算審査特別委員会から平成26年度君津市一般会計歳入歳出決算に対する附帯決議が提出され、可決されました。

また、市長提出の23議案、議員提出の2議案、並びに陳情1件については、慎重審議の結果、議案はいずれも可決・同意され、緊急に介護報酬の再改定を求める陳情は不採択となりました。

一般質問では8人が登壇し、市政運営等について、活発な議論が展開されました。

### 人事案件に同意

教育委員会委員

佐藤 ますみ (55)

君津市植畑

### ＊ 本 会 議 討 論 ＊

#### 反 対

- 認定第1号  
職員の給与削減や市民負担を求める内容の行財政改革、市民不在の行政運営に同意できない。
- 認定第2号  
学校給食共同調理場建設に関し、調理場を一箇所にすることに反対。
- 認定第3号  
資格証明書を交付していることに反対。
- 認定第6号  
訪問介護サービスの廃止などについて反対。
- 認定第7号  
年齢で差別する制度であるため反対。
- 議案第2号、第4号ないし第6号  
マイナンバーに関する詐欺事件の発生など、制度導入は安全性が担保されるまで、延期か中止すべきと考えるため反対。

#### 賛 成

- 議案第7号  
水道料金値上げについては、ごみ袋有料化と同様、新たな市民負担を求めるため反対。
- 陳情第10号  
政府は制度維持のため報酬の大幅アップで利用者へのサービスの充実を行うべきと考えることから、採択すべきである。
- 認定第1号  
新たに、生命保険の解約などの対策を講じ、徴収率の向上に取り組んだことなどから賛成。
- 認定第2号  
学校給食共同調理場建設事業執行の一時凍結は勇気と責任を持って決定したものと理解する。
- 認定第3号  
ジェネリック医薬品の使用促進など医療費の適正化に努めたと理解する。
- 認定第6号  
多様化する介護需要に応えたと理解する。
- 認定第7号  
国民皆保険制度を維持していくために、制度は必要だと考える。
- 議案第21号  
BMXの関連予算について、事業を中止し、その予算を公共施設の整備に使う基金に積み立てるなど、市民の立場に立った積極的な見直しが含まれていることから賛成。
- 議案第2号、議案第4号ないし第6号  
議案は、マイナンバーの利用開始に伴い、国の基準に沿って迅速かつ的確に条例を整備するものと理解する。
- 議案第7号  
将来にわたって、安定した水道事業運営を行っていくためには、必要な財源を確保することが重要であると考え、料金改定はやむを得ないものがあると理解する。
- 陳情第10号  
介護職員処遇改善算が継続拡充されるなど、必要な措置は取られている。単に介護報酬を引き上げるだけでは、持続的かつ安定的な運営は図られないものと考え、委員長報告に賛成。

### 定例会日誌

11月13日	議会全員協議会
20日	議会運営委員会
30日	第4回定例会〔本会議〕
	○開会・会期の決定
	○議席の一部変更
	○特別委員長報告（質疑・討論・採決）
	○議会運営委員会
	○発議案の上程（提案理由説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決）
	○議案の一部採決（提案理由説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決）
	○議案の上程（提案理由説明）
	○陳情の上程
	○きみつ市議会だより編集委員会
12月3日	〔本会議〕
	○一般質問（個人5人）
4日	〔本会議〕
	○一般質問（個人3人）
	○議案に対する質疑
	○議案及び陳情の委員会付託
	○議案及び陳情の委員会付託
	○議案及び陳情の委員会付託
10日	総務常任委員会
11日	教育福祉常任委員会
14日	経済環境常任委員会
17日	議会全員協議会
	議会運営委員会
	〔本会議〕
	○委員長報告（質疑・討論・採決）
	○追加議案の上程（提案理由説明、質疑、委員会付託省略、討論、採決）
	○広域連携調査特別委員会の設置
	○公共施設等調査特別委員会の設置
	○閉会

## 特別委員会を設置

定例会最終日の17日、特定事件の調査や研究をするため、2つの特別委員会を設置しました。

### 広域連携調査特別委員会

#### 〔調査事項〕

- ① 近隣自治体等との連携による広域的行政事業に関する事項
- ② その他広域連携に関する事項

### 公共施設等調査特別委員会

#### 〔調査事項〕

- ① 公共施設の集約化や複合化に関する事項
- ② その他公共施設等（交通体系の整備を含む）の利活用に関する事項

#### 〔委員〕

- 委員長 ○池田 剛
- 委員 ○嶋田 文男
- 佐藤 葉子
- 松本 裕次郎
- 船田 兼司
- 須永 和良
- 真木 朗
- 高橋 明
- 鈴木 好次
- 磯貝 良清
- 小倉 靖幸
- 副委員長

#### 〔委員〕

- 委員長 ○榎本 貞夫
- 委員 ○橋本 礼子
- 下田 剣吾
- 野上 慎治
- 石上 壘
- 平田 悦子
- 奈良輪 政一
- 保坂 好一
- 加藤 喜代美
- 三浦 道雄
- 三浦 章
- 小嶋 喜久男
- 副委員長

## 議案等の審議結果

議案番号	件名	本会議の審議結果
◆市長提出議案		
認定第1号	平成26年度君津市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第2号	平成26年度君津市学校給食特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第3号	平成26年度君津市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第4号	平成26年度君津市聖地公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(全会一致)
認定第5号	平成26年度君津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(全会一致)
認定第6号	平成26年度君津市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
認定第7号	平成26年度君津市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定(賛成多数)
議案第1号	教育委員会委員の任命について	同意(全会一致)
議案第2号	君津市個人番号の利用に関する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第3号	君津市特別会計設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第4号	君津市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第5号	君津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第6号	君津市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第7号	君津市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)
議案第8号	君津市貞元コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第9号	君津市松丘コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第10号	君津市南子安コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第11号	君津市亀山コミュニティセンターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第12号	君津市宮聖地公園の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第13号	君津市福祉作業所ふたば園の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第14号	君津市福祉作業所ミツバ園の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第15号	君津市森林体験交流センターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第16号	君津市里山管理センターの指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第17号	君津市勤労者総合福祉センター及び君津緩衝緑地(西君津)有料公園施設の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第18号	内みのわ運動公園及び君津緩衝緑地の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第19号	君津市自転車駐車場の指定管理者の指定について	原案可決(全会一致)
議案第20号	君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決(全会一致)
議案第21号	平成27年度君津市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(全会一致)
議案第22号	平成27年度君津市聖地公園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第23号	平成27年度君津市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
◆議員提出議案		
発議案第9号	認定第1号 平成26年度君津市一般会計歳入歳出決算に対する附帯決議について	原案可決(全会一致)
発議案第10号	広域連携調査特別委員会の設置について	原案可決(全会一致)
発議案第11号	公共施設等調査特別委員会の設置について	原案可決(全会一致)
◆陳情		
陳情第10号	緊急に介護報酬の再改定を求める陳情書	不採択(賛成少数)



ここが聞きたい！

# 一般質問 Q&A

一般質問の制限時間は60分。市政全般にわたり、市長その他の執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針など、自由に質問することが許されています。

第4回定例会では、8人の議員が大綱29項目について、一般質問しました。各議員による質問の大綱と主な質問・回答の概要を通告順に掲載します。

※質問した議員自らが、項目と問答内容を選定しています。

石上

壘議員 (きみつ未来)



- ・第2次まちづくり実施計画について
- ・学校教育について
- ・スポーツ振興について
- ・広域行政について

## 広域連携について

**Q** 水道事業、火葬場事業、消防事業の一部が計画推進されているが、今後予定しているこのほかの事業はあるのか。

**A** 市長 2020年東京オリンピック・パラリンピックや、久留里線活性化のための取り組みなどを実施するほか、近隣市と定期的な情報を交換しながら、効果的な連携分野の研究を続けていく。

## まちづくり実施計画評価結果について

**Q** 第1次まちづくり実施計画の成果指標と評価の捉え方は。

**A** 企画政策部長 施策評価は、施策の進行状況の評価や課題の整理取り組み方針の検討などを行うもので、平成26年度から実施している。内部評価のほか知識、経

須永

和良議員 (諸派・市民の会)



- ・鈴木市長の市政運営について
- ・観光施策について
- ・インフラ整備について
- ・教育施設の耐震化の遅れについて

## (仮称)清和地区観光交流センターについて

**Q** 当初の計画と比べ、交通量が大幅に減ってきている、国補助金が減っているなど、根幹にかかわる部分が変わってきている。運営主体も決まっていない中で建設をすることが妥当か。

**A** また、君津市公共施設マネジメント基本方針では、「新たな公共施設は設置しないことを原則に」とあるが整合性は。

**A** 経済部長 平成22年度の道路交通センサスと平成25年度の県の交通量調査を比べると、13%減少している。また、国からの交付金については、減額される可能性もあると聞いている。運営主体については、地元と協議を継続中である。今後、施設の整備に伴い、自然休養村管理センターは廃止する。

**Q** 交通量が13%減というのだが、これは測定場所が違う。同じ地点で比較したと仮定して、試算をしたか。

**A** 経済部長 していない。過去に運営主体が決まっていない状況で、こういった施設を建設した例はあるか。

**A** 経済部長 経済部所管の施設については、施設整備をするときに、運営主体の見込みをつけてやっている。

**Q** 現時点で運営団体は決まっていない。その状況で来年度の予算をつけることは、常識的に考えておかしい。見解は。

**A** 副市長 地域の方々の自主的な運営、またその運営に対しての協力がなければ、施設をつくっても運営自体が成り立たないというのは、指摘のとおりだと思う。

下田 剣吾議員 (諸派・市民の会)



- ・フードバンクについて
- ・命を守る防災対策について
- ・教育の充実について
- ・市役所のムダ削減について
- ・消防政策について

歩道とヤマビル対策

**Q** 小糸地区の小中学校周辺の通学路の早期の歩道設置を求めるが見解は。また急増する吸血ヤマビルの児童生徒への被害状況は。

**A** 建設部長 中小周辺では抜け道利用の車が多くゾーン30の整備に取り組んでいる。小糸中近くの変則五差路を含めた歩道整備の平成28年度完成を目指すとともに、鈴木病院前の歩道整備が図れるよう努めていく。ヤマビルは亀山地区で10件の被害があった。被害抑制には日当たりや風通しが有効なため、通学路沿道の地権者に植生の伐採を要請し、他校にも注意喚起していく。

消防団と消防職員

**Q** 消防職員が業務に必要な被服や装備品を

自費購入させられているというのは本当か。また、消防団員が負担に感じていることは。

**A** 消防長 個人貸与品が必要に感じ自費購入しており、活動服、手袋等金額は約170万円である。消防団員アンケートでは操法活動等が負担という回答があった。

**Q** 自費購入は限度を超えているし、組織や上司への信頼に関わる。必ず是正すべきだ。

**A** 財政部長 予算編成の中で消防本部と十分協議して決定していく。今の消防団員の状況の厳しさをどう認識するか。

**A** 消防長 現在の社会が増加し、休日も少なく休みづらいとの声がある。消防団員の負担軽減は重要だと認識している。

佐藤 葉子議員 (公明党)



- ・健康福祉行政について
- ・子育て支援について
- ・思いやりのあるまちづくりについて

地域包括ケアシステム構築に向けて

**Q** 地域包括ケアシステム現在の進捗状況と今後の見通しについて伺う。

**A** 市長 在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備については、県や医師会、関係機関と連携、調整について検討している。平成37年を目途に国は構築を求めているが、より早い構築に向け、体制を整備していきたいと考えている。

健康寿命増進対策

**Q** 肺炎球菌ワクチン接種は肺炎の予防に大変有効である。65歳から5歳刻みの定期接種の対象者への周知と接種率向上対策について伺う。

**A** 保健福祉部長 特に効果が高いとされて

いる65歳の対象者に接種の機会を逃すことのないよう、より良い周知方法を検討していく。

子育てアプリ推進

**Q** 時間や場所にとらわれず、子育てに対する不安や負担の軽減を図ることができるアプリが有効と考える。子育てアプリ導入について伺う。

**A** 保健福祉部長 県のアプリを活用した情報発信を平成27年8月から運用している。引き続き子育て等に関する情報提供の普及、定着に努める。

思いやりのあるまちづくり

**Q** 公民館トイレの改修計画を伺う。

**A** 教育部長 幅広い年齢層が安心して利用できるよう、トイレの手すりの設置や洋式化について検討していく。

野上 慎治議員 (公明党)



- ・防災対策について
- ・学校再編について
- ・君津市教育大綱について

防災対策について

**Q** 大和田神門線の左岸部分を生活道路として整備できれば、日常生活にも避難道路としても大変役立つと考えるが見解を伺う。

**A** 建設部長 左岸の新設道路については、防災の観点から大変有効な方策と思われるので、現在、自治会と協議している32路線と合わせて検討していく。

**Q** 自主防災組織のできている自治会は、213自治会中58という低さである。この割合を高めるための方策を伺う。

**A** 総務部長 市では、新しく結成された組織に対して、災害時での初期活動に必要な発電機や投光器など、防災資機材を交付している。また、結成後は、自主防災組織等が主催する防災訓練、

防災講座に積極的に協力している。今後も引き続き市政協力員会議、防災訓練や防災講座等の場で自主防災組織の設立についてお願いしていく。

学校再編について

**Q** 学校が統合され、クラスの人数が増えても、きめ細かな指導ができる環境づくりが求められるが、その対策を伺う。

**A** 教育部長 きめ細かな指導ができる教育環境づくりのためには、学校への人的支援が重要であることは認識している。適切な学習指導や生活指導を充実させるために加配教員が必要であると考えており、統合時の加配教員については積極的に県へ要望していきたい。教育委員会としては、引き続き本市独自の指導補助教員等を配置し、学校の支援を行っていく。

松本 裕次郎議員 (きみつ未来)



・健全な行財政運営について  
・防災対策について  
・都市基盤の整備について

防災対策について

**Q** 防災行政無線の難聴地域の解消に向けてどのような対応を行っているのか伺う。

**A** 総務部長 スピーカーの交換や修繕、新たな設置について随時対応している。また、防災テレホンガイド、防災メール、防災ツイッター、ホームページにより市民への情報発信を行っている。

**Q** 自主防災組織設立に向けての取組みについて伺う。

**A** 総務部長 今後も市政協力員会議をはじめ、防災訓練や防災講座等の場で自主防災組織の設立についてお願いしていきたいと考えている。  
**Q** 地域の生活環境に影響を及ぼす空き家の所有者に対してどのような指導を行っているのか伺う。

船田 兼司議員 (真政会)



・地方創生について  
・第2次まちづくり実施計画について  
・農業振興について

君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略

**Q** 基本的目標と方向性について伺う。

**A** 企画政策部長 若い世代の男性は転入超過で、若い世代の女性は転出超過という特徴から、若い世代の女性の流出をいかに食い止めるかが課題となっている。安心して子育てができる環境を整えることにより、若い世代の定住促進につなげていきたい。

商工業振興・商業施設誘致について

**Q** 来春にはダイエーの店舗閉鎖が報告されているが、地域の消費ニーズにどのように取り組み、対応していくか伺う。

**A** 経済部長 車などの買い物困難者や本市経済への影響が懸念されることから、現在、商工会議所とも連携しながら、ダ

三浦 道雄議員 (諸派・日本共産党)



・行財政運営に対する市長の見解及び認識について  
・福祉・医療行政について  
・教育行政について  
・環境行政について

市民の安全・安心なまちづくりについて

**Q** 陸上自衛隊木更津駐屯地がオスプレイの整備拠点に選定されたということについて、安全安心なまちづくりに危機感を抱いているが市長の認識を伺う。

**A** 市長 市民の安全、安心が確保できるよう、国や木更津市等からの情報収集に努めていく。

学校給食共同調理場整備事業について

**Q** 学校給食共同調理場の今後の見通しについて伺う。

**A** 教育部長 少しでも早く、安く、安全な調理場を建設できる方法を検討しており、今年度中に新調理場の建設方針を決定していく。

ごみ袋有料化撤回について

**Q** 本会議場での議論が全くされなかった、

ごみ袋有料化条例について、改めて撤回を訴える。明解な答弁をお願いしたい。

**A** 市民環境部長 指定ごみ袋制度の見直しにあたっては、市民や事業者等の代表で構成する廃棄物減量等推進審議会に諮り検討を重ね、平成27年3月議会において活発な議論を賜り議決いただいたもので、平成28年4月の導入に向けて引き続き市民への十分な説明に心がけ、理解が得られるよう努めていく。

**Q** 2019年のごみ袋有料化撤回を求める署名を7月に実施した市民アンケートのコメントとともに市長に提出したが、読まれたのか伺う。

**A** 副市長 全て読ませて頂いた。今後とも丁寧な説明して、市民にご理解をいただけるよう努めていく。

# 委員会の焦点

各常任委員会では、付託された議案をそれぞれ審査しました。主な議案の審査概要は、以下のとおりです。※議案名などは、議案等の審議結果（3ページ）を参照ください。

## 総務常任委員会

審査案件（議案第2号ないし第4号、第20号及び第21号）

### ◆議案第2号

（内容）マイナンバーの利用に関し、条例を制定しようとするもので、個人番号の利用は原則、番号法の規定以外には利用できないが、例外として、条例で定め、個人番号を独自利用し、情報連携ができることから、4つの独自利用について規定をするもの。（全会一致で可決すべきものと決定）

### ◆議案第21号

（内容）歳出について、総務管理費のうち財政管理費2800万円の増額、総務管理費のうち企画費1800万円の減額については、BMX競技施設の建設を中止したこと、事業費を減額し、今後の公共施設整備に備え同額を積み立てるもの。選挙費のうち選挙管理委員会費155万6千円の増額については、法の一部改正に伴い、選挙権の年齢が20歳から18歳へと引き下げられることから、現在使用しているシステムの改修に要する費用である。

問 選挙管理人名簿システム改修費補助金について何う。

### 答

国の交付要綱で、国が定める基準額の2分の1を上限として補助することとなっている。平成27年度中にシステム改修を完了しない国への補助対象とならないため補正予算で対応したべきものと決定

## 教育福祉常任委員会

審査案件（議案第5号及び第6号、第13号及び第14号、第21号、第23号、陳情第10号）

### ◆議案第5号及び第6号

（内容）議案第5号については、法の制定に伴い、国民健康保険税条例の一部を改正しようとするもの。

### 議案第6号については、

法の制定に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業の実施時期を前倒しするため、条例の一部を改正しようとするもの。

### 反対討論

議案第5号及び第6号について一括して、個人情報等の流失や犯罪等を危惧するためマイナンバー

法そのものに反対であることから賛成できない。

### 賛成討論

手続の一部に簡略化が図れることや、より正確な所得の把握が可能となり、被保険者間の負担の公平性がより担保されることから、議案第5号及び第6号について一括して賛成である。（賛成多数で可決すべきものと決定）

### ◆陳情第10号

（内容）住民・利用者の保険料・利用料負担増につながるらないように緊急に介護報酬を大幅に引き上げる旨の意見書の提出を求めるもの。

### 反対討論

今回の改定については、現行の課題を改善するために必要な措置が取られている。また、現時点では介護報酬の改定後、期間もわずかであることなどから、いましばらくは動向を注視する必要もある。

### 賛成討論

介護保険制度の充実が喫緊の課題であり、現状のままでは介護難民の発生や後進の育成の面から不安が残るため国費の投入を検討すべきである。（賛成少数で不採択すべきものと決定）

## 経済環境常任委員会

審査案件（議案第7号ないし第12号、第15号ないし第19号、第21号及び第22号）

### ◆議案第7号

（内容）水道事業の経営の健全化を図るため基本料金、水量料金及び一時使用料金の額を改正しようとするもの。

### 賛成討論

料金改定について、理解せざるを得ない状況だが、ごみ袋の有料化とも相まって市民感情としては、納得し難い可能性もあるため、市民に対する十分な説明を行われたい。（全会一致で可決すべきものと決定）

### ◆議案第21号

（内容）道路橋梁災害復旧費については、平成27年9月に発生した豪雨により被災した六手・宮下線ほか2路線の災害復旧工事に要する1659万9千円を増額補正し、財源として、国庫負担金1067万2千円、起債530万円、一般財源62万7千円を充てることなど。

### 問

六手・宮下線の道路復旧工事の完了予定は。

答 今後、県による設計審

査を経たあと、年内には執行したいこと、また、適正工期は2カ月半であることから、来春を目前に完了させたい。

### 問

資源ごみ分別収集業務委託に関する債務負担行為の設定に関し、ビン・缶類とは別にペットボトル・容器包装プラスチックの収集のみを5年間の業務委託とする合理性はあるか。

### 答

ペットボトル等の収集には、特別な車両を使用することから、委託期間を5年として考えていること、ビン・缶類の収集業務の契約方法に関しては、様々な課題がある中で、すぐに業務委託できるものから、先に進めていくことは、合理性があると考える。

### 賛成討論

ペットボトル・容器包装プラスチックの収集業務委託については、現在、随意契約をしているものの他のごみ収集業務委託の見直しへの影響も懸念されるが、ごみ収集に係る課題に対する執行部の取り組み姿勢を評価することから賛成する。（全会一致で可決すべきものと決定）

# 決算審査特別委員会

## 事業を精査し、効果的な予算編成を

平成26年度一般会計決算296億円を認定  
一般会計決算に対し附帯決議  
各特別会計も認定



決算審査特別委員会による現地視察

**委員長**  
池田 文 男  
**副委員長**  
下田 剣 吾  
**委員**

松本 裕次郎 平田 悦子  
奈良輪 政五 船田 兼司  
保坂 好一 高橋 明次  
加藤 喜代美 鈴木 良次  
榎本 貞夫 小 喜久男

【会計別の決算状況】

(単位: 千円・%)

区分	歳入(A) (前年比)	歳出(B) (前年比)	差引額(A)-(B) (前年比)
一般会計	29,562,673 (1.4)	28,447,940 (2.1)	1,114,733 (△14.0)
特別会計			
学校給食特別会計	760,738 (△2.8)	754,768 (2.9)	5,970 (△87.8)
国民健康保険特別会計(事業勘定)	10,747,140 (△0.4)	10,346,784 (△0.9)	400,356 (16.7)
国民健康保険特別会計(直診勘定)	209,305 (△2.9)	199,488 (△2.4)	9,817 (△11.6)
聖地公園事業特別会計	57,515 (△19.5)	55,703 (0.7)	1,812 (△88.8)
農業集落排水事業特別会計	25,634 (△1.5)	23,183 (0.2)	2,451 (△15.1)
介護保険特別会計	6,027,112 (7.1)	5,896,372 (6.3)	130,740 (66.1)
後期高齢者医療特別会計	805,519 (5.5)	802,987 (5.6)	2,532 (△19.1)
合計	48,195,636 (1.5)	46,527,225 (1.9)	1,668,411 (△7.3)
水道事業会計	収益的収入及び支出 2,175,443 (2.4)	2,159,823 (4.9)	15,620 (△76.3)
	資本的収入及び支出 434,919 (14.5)	1,093,487 (9.6)	△658,568 (6.7)

\*水道事業会計のうち、収益的収入及び支出は税抜き、資本的収入及び支出は税込み

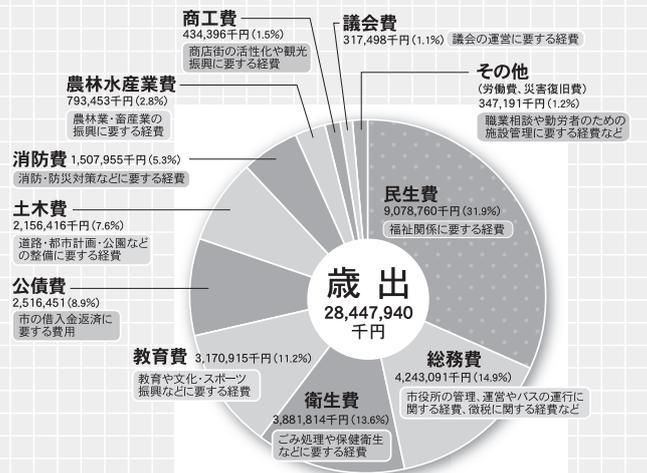
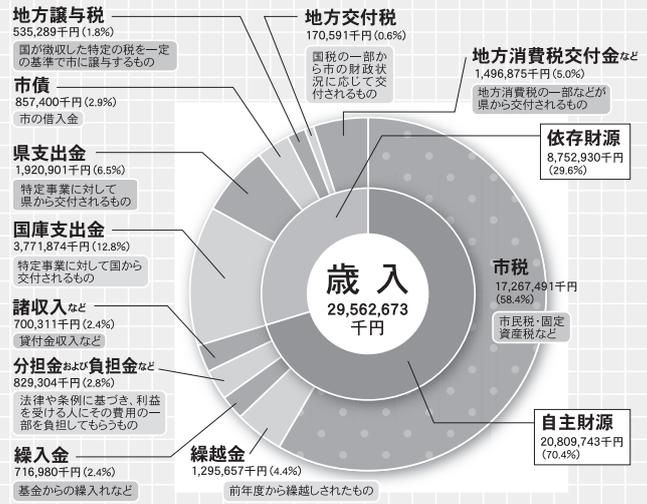
**事務事業の総点検を生かし一刻も早い事業の再編を**

決算審査特別委員会では、11月9日から3日間にわたり、平成26年度一般会計歳入歳出決算等、認定議案7件の審査を行いました。

慎重な審査の結果、認定第1号ないし認定第7号すべてが、原案のとおり、認定されました。また、認定第1号については可決後に経常収支比率の改善などを求める附帯決議が提出され、全会一致で附帯決議を付すことに決定しました。

なお、委員会審査における主な質疑と意見は、以下のとおりです。

平成26年度一般会計歳入歳出決算並びに、各特別会計歳入歳出決算について、決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。



**認定第1号 一般会計**

**問** 庁用自動車のリース方式の導入について伺う。

**答** 維持管理費などを研究し、リース方式が有利であると総合的に判断した場合には、導入していきたい。

**問** 行政経営改革事業の事務事業総点検について伺う。

**答** 外部意見は、そのまま取り入れるのではなく、施設や事業の成り立ち、また現在の状況、そして将来の見込みも検討に入れた中で経営改革を着実に実施したい。

**問** 定住促進事業の成果について伺う。

**答** 定住促進戦略委員会において、住宅供給の観点からは、国庫補助金を活用し賃貸住宅の各種助成などを行う地域有料賃貸住宅制度を、子育て支援の観点からは、多様な保育ニーズに対応すべく民間活力を積極的に導入していくことなど、施策の方向性を決定した。

移住相談については、移住促進イベントなどにおいて、前年度を上回る約30件の相談を受けたことなどから、今後も、広く市内外へ情報発信するなど、積極的なPR活動に努めていく。

(9ページ上へ続く)

(8ページ下から続く)

**問** 特定不妊治療費助成事業に関し、今後の課題と市民の反応について伺う。

**答** 現在、体外受精と顕微授精の治療に関して助成を行っているが、今後、一般不妊治療や男性不妊治療など対象範囲の拡大を検討している。市民からは、もっと若い方への周知をすべきとの意見をいただいております。今後、周知を図っていききたい。

**問** 廃棄物不法投棄対策について伺う。

**答** 環境監視員を1名減員することで経費の削減を図りながら、監視体制の維持・整備のため、従来の環境監視員による定期巡回に加え、不法投棄の多い個所にリース方式による監視カメラを設置するなど対策の強化に努めた。

**問** 一般廃棄物収集業務委託契約及び資源ごみ分別収集事業に関し、事業開始当初からの累計費用額を伺う。

**答** 開始当初からの累計費用額は、合算で約65億円である。

**意見** 平成28年度には、指定ごみ袋の単純従量制が始まり、市民に新たな負担をお願いすることになるため、当該委託契約に関する随意契約を見直し、経費の削減に努めるべきであり、資源

ごみの直営収集に伴う経費の多くを、人件費が占めている状況についても、市として可能な限り改善の方向性を示されたい。



**問** 君津勤労者総合福祉センターに関して伺う。

**答** 君津勤労者総合福祉センターは、指定管理者制度を導入の上、現在、市が使用料を徴収しているが、平成28年4月からは、一部利用料金制を採用することとしており、今後も独立採算の強化に向けた運営体制の確立を目指したい。

**問** 特産品奨励事業に関連し、JR東日本との取引について伺う。

**答** 都内や県内の駅にて君津の猪肉を売った猪肉を販売したところ、好評につき、約300キログラムの猪肉を販売することができたこと。さらに、平成27年度の催しの際も約700キログラムの発注を受けている。

**問** 君津バスターミナル駐車場及び坂田駐車場の管理運営について伺う。

**答** 君津バスターミナル駐車場は、待合所の管理があるため、無人管理の駐車場とすることは困難である。坂田駐車場は、現在、管理者がポータブル更新機を使用した定期券の更新を行っているため、すぐに無人管理の駐車場とすることはできないが、次の指定管理者の更新時に検討していききたい。

**問** 消防団に関して伺う。

**答** 消防団の分団統合については、機能別消防団員数が半数になったら統合を検討していく。また、団員への被服の貸与は操法大会の要員や副団長以上役員を除き、ひとり1着であるが、平成30年度までに全員に2着目を配布できるようにすると同時に、現在、ヘルメットとベストを貸与している消防協力隊についてもどのような服装が活動に適しているか今後、検討する。

**問** 指導補助教員配置事業について伺う。

**答** 指導補助教員については、学校現場からも強い配置要望がある一方で、応募者が採用予定人数に達しないことから、今後、関係機関にさらに周知を行い人材の確保に努めていきたい。

### 認定第2号 学校給食特別会計

**問** 学校給食共同調理場建設事業に関して伺う。

**答** 新たな共同調理場の建設については一時凍結としたところだが、これは設計業務に不測の時間を要したことや建設単価等の高騰により、当初の見込みより6億円近く事業費が増加した点などによるものである。今後、これらを踏まえ、平成27年度中に新調理場建設の新たな整備計画を策定する。

### 認定第3号 国民健康保険特別会計

**問** 資産割に関して伺う。

**答** 平成25年度に税率を引き下げたが都市部の被保険者に負担が偏る側面があることなどから課税方式について検討していく。

### 認定第4号 聖地公園事業特別会計

**問** 管理手数料の滞納について伺う。

**答** 販売から20年が経過し年々、墓地の使用者の代替わりが進み、納付の意識が薄い承継者が増えていることが大きな要因である。また、第2期整備分の墓地は、当面、市内在住者への販売に限るが、現地見学会の実施や募集ポスターを作成し募集にあたっている。

### 委員会討論

#### 賛成討論

● 認定第1号

国・県補助金等の積極的な活用はもとより、徴収率向上の取り組みや財源確保の努力に加え、学校施設の耐震化などにも取り組まれたものと理解する。

● 認定第2号

新調理場の建設の目的が立たない中、既存施設の維持・補修、また、給食賄材料の地産地消を推進した点などは評価できる。今後については、新調理場の建設を最優先課題とすることを望む。

● 認定第5号

一般会計からの繰入金金の早期の見直しを望む。

### 附帯決議

平成26年度一般会計歳入歳出決算に関し、次の4点を求める。  
・ 経常収支比率の改善に努めること  
・ 各種基金の活用や運用方法を工夫すること  
・ 庁用自動車の厳格な運行管理とリース方式なども含めた効率的な車両管理を進めること  
・ 適正な職員配置と業務改善により、職員の時間外勤務の抑制に努めること



**かずさ四市の道路・河川の整備促進を要望**

10月29日、安藤敬治議長並びに小倉靖幸副議長が、「かずさ四市議会議長会」に出席し、地域の発展や防災対策の観点から、かずさ四市の道路および河川の整備促進などについて、千葉県知事へ要望書を提出しました。

**ようこそ君津市へ ～他自治体からの視察～**

10月および11月に、以下の3市町議会が調査のため本市を訪れました。事業の説明が終わると、多くの質疑があり、活発な意見交換が行われました。

- 10/23 愛知県刈谷市議会(右写真)  
(英語教育推進事業)
- 11/5 静岡県伊豆の国市議会  
(文化のまちづくり市税1%支援事業)
- 11/6 香川県まんのう町議会  
(獣肉処理加工施設の設置と運営)

※括弧の中は調査項目です。



**議会本会議を配信中**

本会議のライブ配信・録画配信をしています。スマホ・タブレットからもご視聴いただけます。



- 配信内容 定例会及び臨時会の本会議
- 注意 配信内容は公式記録ではありません。視聴の際は、配信ページ内の注意事項を必ず確認してください。
- アクセス方法
  - ①君津市トップページの右上にある「君津市議会議会中継」をクリック
  - ②メニューからご視聴になりたいページを選択し、ご視聴ください。
 ※ご不明な点は、議会事務局(56-1497)へお問い合わせください。



**きみつ市議会だより編集委員**

- 委員長／小倉 靖幸
- 副委員長／加藤喜代美
- 委員／保坂 好一 真木 好朗 高橋 明

〒299-1192 君津市久保2-13-1 TEL.0439-56-1476

ホームページ <http://www.city.kimitsu.lg.jp> [きみつ市議会](#) [検索](#)

きみつ市議会だよりは再生紙を使用しています。

**第1回 定例会 2月22日(月) 開会予定です**

**議会を傍聴してみませんか**

**第4回定例会傍聴者数 189人**  
本会議(4日間)

傍聴ご希望の方は、本会議当日、市役所8階議会事務局までお申し込みください。なお、傍聴席は72席のため、先着順となります。



**議会の日程や会議録をインターネットでご覧いただけます。**

[きみつ市議会](#) [検索](#)

会議録は、中央図書館でもご覧いただけます。  
(第4回定例会の会議録は2月下旬から)